

こりゅうこ
古竜湖キャンプ場ガイド
Koryuko Campsite Guide

山形市HPの
施設案内より



施設概要



- ①所在地 山形市蔵王山田字羽竜813-1 外
- ②開設 昭和46年6月
- ③総面積 19,482㎡ (約5,900坪)
- ④施設
 - ケビン(6～8人用)..... 1棟
 - バンガロー(2～3人用)..... 6棟
 - 管理棟 1棟
 - 炊事場(4ヶ所で調理台付)..... 1棟
 - 炊事小屋(かまど5ヶ所) 1棟
 - 仮設トイレ(汲取式)..... 1棟
 - テントサイト(平坦な裸地)..... 最高15張
 - 駐車場(オートキャンプはできません)..... 1ヶ所(50台)
- ⑤設備・寝具等
シャワー・風呂・電気・ガス設備はありません。
卓上コンロ、薪、ランプ、ライト、寝具等は各自で準備して下さい。
- ⑥料金 無料
- ⑦その他 蔵王の自然林と静かな湖沼に囲まれた、爽やかな風が吹き抜ける心安らぐロケーションが人気です。水は湧き水を使用し、定期的に検査を行っています。

不明な点は山形市観光戦略課へお問い合わせ下さい。

☎023-641-1212 (内線 421 426)

発行 山形市観光戦略課 R8.5

ルール



気持ちよくキャンプ場を利用するために(注意)

- ①入場時は、必ず管理棟で受付を行ってください。チェックインの時間について、テントサイトは、午前11時から、ケビン・バンガローは午後2時からです。チェックアウトは全施設午前10時です。
- ②1回の宿泊は2泊3日まで。
- ③消灯時間は午後10時です。
- ④使用後の後始末は十分に行い、次に使う方が気持ちよく使用できるようにすること。
- ⑤ゴミは全て持ち帰りとし、炊事場、湖にはゴミを絶対捨てないこと。
- ⑥荷物の搬入搬出時以外は、場内に車を入れないこと。
- ⑦キャンプファイヤーを行う場合は、団体が山形市東消防署(634-1194)に届出の手続きをとった上で管理人に連絡しておくこと。薪も各団体が準備すること。
- ⑧キャンプファイヤーは、管理人が指定する場所で、1夜につき1ヶ所共同で実施すること。
- ⑨古竜湖等での遊泳、ボート等の遊びは禁止。周辺の散策のみ可能です。
- ⑩他人に迷惑をかけるような行為は慎み、責任者は上記事項を参加者に周知徹底させること。
- ⑪管理人の指示に従わない場合、退場をお願いする場合がございます。

現在は、①のケビンと②～⑦のバンガローのみ利用可能です。



古竜湖キャンプ場内案内図

